

平成 29 年 9 月 4 日

愛 媛 大 学

「プロテイン・アイランド・松山 2017」を開催

愛媛大学プロテオサイエンスセンターは、「プロテイン・アイランド・松山 2017」を開催します。

この事業は、愛媛大学の遠藤弥重太特別栄誉教授の無細胞タンパク質合成技術(生細胞を用いず、コムギ胚芽から高効率、自由自在に試験管内でタンパク質を生産する技術)を核として、世界最先端のバイオ研究を松山から世界に向けて発信することを目的としており、参加対象者別に、専門家向け・中高生及び一般向け・企業研究者及び一般向けのイベントを計画しています。

今回で 15 回目の開催となる専門家向けシンポジウムでは、国内外から新進気鋭の研究者の方々にご講演いただき、前日には若手の会を開催して、研究者ネットワークの形成を促します。

中高生及び一般対象の体験セミナーでは、試験管の中で実際にタンパク質を作ったり、DNA の分析方法を体験したりと、最先端の技術に挑戦します。

また、企業研究者対象の技術講習会を 11 月に開催します。今回は、同講習会参加者及び愛媛県内企業による交流会を新たに企画しています。

つきましては、取材くださいますようお願いいたします。なお、各プログラムの取材におきましては、別紙「取材時における注意事項」をご覧ください、ご協力いただきますよう、よろしく願いいたします。

記

①第 15 回 松山国際学術シンポジウム

日 時:平成 29 年 9 月 13 日(水) 9:30~17:40(受付 9:00~)

場 所:愛媛大学 南加記念ホール

対 象:国内外研究者、学生、企業関係者

②一般向け体験セミナー「とことん科学!! ~発光の理由がタンパク質ってすごくない!?!~」

日 時:平成 29 年 10 月 21 日(土) 13:00~16:30(受付 12:30~)

場 所:松山市役所 本館 11 階 大会議室

対 象:実験・講演に興味がある方(主に中高生)

③無細胞タンパク質工学技術講習会及び産学官交流会

日 時:平成 29 年 11 月 15 日(水)~17 日(金)、産学官交流会は 16 日(木)午後

場 所:愛媛大学プロテオサイエンスセンター 城北ステーション

対 象:企業関係者(産学官交流会は一般も参加できます)

※精密実験機材保護のため、一部取材を制限させていただく場合があります。

* 駐車場:②につきましては、公共の駐車場を、①③につきましては、本学の正門警備員室で会社名等をご記入の上、来客用駐車場を利用ください。

* 主催:愛媛県、松山市、松山商工会議所、愛媛経済同友会、愛媛大学

* プログラムの詳細は別添資料をご参照ください。

※送付資料 6 枚(本紙を含む)

本件に関する問い合わせ先

愛媛大学 研究支援部 研究支援課
(プロテオサイエンスセンター) 副課長 松本 誠一
TEL:089-927-9686/Mail:pim2017@pim-sympo.jp

取材時における注意事項

「プロテイン・アイランド・松山 2017」の取材につきましては、下記のことにご配慮お願いいたします。

■講演会場内での撮影・録音等について

①第15回松山国際学術シンポジウム

会場：愛媛大学 南加記念ホール

9月13日(水)

- ・ 9:30～9:55 開会挨拶(愛媛大学長)、Opening Remarksの間は可能です。
- ・ 9:55～17:40 講演は各講演者の講演開始3分間のみ可能です。
- ・ 13:35～14:45 企業ブース展示・ポスター発表は出展者の同意を得れば可能です。
※当日は報道関係受付で登録を行ってください。また、貴社報道腕章又は受付でお渡しするスタッフパスをご着用ください。

②一般向け体験セミナー

会場：松山市役所 本館11階 大会議室

10月21日(土)

- ・13:00～16:30 終日可能です。
※当日は報道関係受付で登録を行ってください。また、貴社報道腕章をご着用ください。

③無細胞タンパク質工学技術講習会及び産学官交流会

会場：愛媛大学プロテオサイエンスセンター城北ステーション

11月15日(水)～17日(金)

- ・15日 13:00～13:30 開会・講習会概要説明の間は可能です
- ・15日 13:30以後 17日 12:00(終了)まで 一部可能
※精密な実験機材があるため、取材をご遠慮いただく場合があります。

11月16日(木)

- ・15:00～17:30 産学官交流会の間は一部可能です。
(企業ブース展示・ポスター発表は出展者の同意を得れば可能です。)
※当日は会場受付で登録を行ってください。また、貴社報道腕章又は登録の際にお渡しするスタッフパスをご着用ください。

「プロテイン・アイランド・松山 2017」

(様々なイベントを行っている実情に合わせて、本年から名称変更を行いました。)

■「第15回松山国際学術シンポジウム」

プロテオサイエンスセンターは、ミクロのタンパク質レベル、生命の基本単位となる細胞レベル、さらに細胞が集まって出来ている個体のレベルで、「タンパク質」をキーワードに生命科学及びその医学応用研究を進めています。その強みを生かし、プロテオ創薬の推進に力を入れています。

今年の「国際学術シンポジウム」でも、新進気鋭の研究者の方々にご講演をいただく予定です。また、前日に行う若手の会も3回目となり、若手研究者のネットワーク作りに貢献しています。

プロテイン・アイランド・松山 実行委員会 会長

愛媛大学 プロテオサイエンスセンター長 坪井 敬文

1. 日 時 9月13日(水) 9:30~17:40
2. 場 所 愛媛大学 南加記念ホール 及び 共通講義棟B 1階
3. 参加者 約130名 (研究者・学生) ※事前申込が必要で、8月18日に締め切りました。
4. プログラム

9:00-9:30	受付・ポスター貼付
9:30-9:35	開会挨拶
9:35-9:55	Opening Remarks 坪井 敬文 (愛媛大学)
9:55-10:25	小川 敦司 (愛媛大学)
10:25-11:05	シュレフ・マンシー (トレント大学, イタリア)
11:05-11:25	休憩
11:25-11:55	榊原 伊織 (東京大学先端科学技術研究センター)
11:55-12:35	パスカル・メア (フランス国立保健医学研究機構コシャン研究所, フランス)
12:35-13:35	昼食
13:35-14:45	ポスターセッション・協賛企業プレゼンテーション(共通講義棟B 1階) (株)セルフリーサイエンス・大塚製薬(株)・(株)パーキンエルマージャパン
14:45-14:55	移動
14:55-15:25	高島 英造 (愛媛大学)
15:25-16:05	チェータン・チトニス (パスツール研究所, フランス)
16:05-16:25	休憩
16:25-16:55	犬塚 博之 (東北大学大学院歯学研究科)
16:55-17:35	ウェンイー・ウェイ (ハーバードメディカルスクール, アメリカ)
17:35-17:40	Closing Remarks 坪井 敬文 (愛媛大学)

- 企業ブース展示 (9:30~16:25) 共通講義棟B 1階

株式会社セルフリーサイエンス・株式会社パーキンエルマージャパン・大塚製薬株式会社

■ 「一般向け体験セミナー」 とことん科学！！～発光の理由がタンパク質って、すごくない！？～

生命の理解やバイオテクノロジーの進展に触れていただく機会として、広く一般・企業・教師・学生・生徒の方々を対象としたセミナーの開催を企画しました。本セミナーでは、様々な生命活動にタンパク質の働きが不可欠であること、そしてタンパク質が生きた細胞の中だけでなく試験管の中でも、遺伝情報にしたがって作られていくこと、そして無細胞タンパク質合成技術が多くの分野に利用できることなどについて、簡単な実験を交えて講演します。

体験していただく実験は平成 25 年度から高校教科書「生物」に掲載されています。愛媛大学発の先端研究が全国の高校教育に取り入れられ、教育関係者から歓迎と期待の声が上がっています。

1. 日 時 平成 29 年 10 月 21 日 (土)
2. 場 所 松山市役所本館 11 階 大会議室
3. 参加者 約 120 名 (中高生・一般) ※事前申込が必要です。
4. プログラム

時間	内容	所要時間	詳細
12:45	動画上映	15 分	P I M P R ビデオ放映
13:00	開会	5 分	開会・挨拶
13:05	講演 1 ・ 実験 1	45 分	林 秀則 (愛媛大学プロテオサイエンスセンター 教授) 講演 1: タンパク質を組み立てる 実験 1: 試験管の中でタンパク質を作ろう!
13:50	休憩	10 分	
14:00	講演 2	30 分	遠藤 弥重太 (愛媛大学 先端研究・学術推進機構 特別荣誉教授) 講演 2: 私は何者でしょう? 生き物って? —神秘的な生命の原理を探ってみよう—
14:30	休憩	5 分	
14:35	実験 2 ・ 解説	60 分	林 秀則 (愛媛大学プロテオサイエンスセンター 教授) 実験 2: DNA の分析をしてみよう! 解説: 実験 1 の解説
15:35	休憩	10 分	
15:45	講演 3	30 分	坪井 敬文 (愛媛大学プロテオサイエンスセンター長, 教授) 講演 3: タンパク質はマラリアを無くす切り札
16:15	質疑 応答	15 分	
16:30	閉会		

■ 無細胞タンパク質工学技術講習会

愛媛大学発の技術であるコムギ無細胞タンパク質合成系は真核生物のタンパク質合成に最適で、非常に高い発現効率が特長です。

愛媛大学のコムギ無細胞タンパク質合成技術を、企業の研究開発に活用してもらう事を目的に、企業に所属する研究者を対象とした技術講習会を開催しています。過去3回の講習会では、県外の製薬企業や化学メーカー、抗体開発メーカーなどから11~21名の参加者がありました。参加企業には、新技術の導入だけでなく、人材育成や異業種交流の場としても高い評価をいただいています。講習会をきっかけとして愛媛大学との産学共同研究に結びついた例もあります。

今回は、4回目の開催に当たります。創薬標的として注目されている膜タンパク質の無細胞合成法に加え、愛媛大学が無細胞技術をもとに新しく開発した、タンパク質の超高感度検出技術とタンパク質精製技術を3日間の実習と講習で習得してもらいます。

1. 日 時 11月15日(水)~17日(金)
2. 場 所 愛媛大学 プロテオサイエンスセンター 城北ステーション (松山市文京町3番)
3. 参加者 製薬, 化成, 食品関連企業に所属する研究者
4. 内 容 膜タンパク質合成実習, タグシステム実習, 講義, 技術相談
5. プログラム (予定)

11月15日(水)	
12:30 ~	受 付
13:00 ~ 13:10	開会・講習会概要説明
13:10 ~ 14:00	講習: 無細胞タンパク質合成法
14:10 ~ 17:00	実習: タンパク質合成
17:10 ~ 18:00	講習: アフィニティタグ技術
18:00 ~ 19:30	ミキサー
11月16日(木)	
9:00 ~ 13:00	実習: CP5 タグによる膜タンパク質精製 無細胞合成膜タンパク質の可溶化
13:00 ~ 15:00	昼食 (自由行動)
15:00 ~ 17:30	公開講演会 (産学官交流会)
18:30 ~ 21:00	情報交換会
11月17日(金)	
9:00 ~ 12:00	実習: AGIA タグを用いたタンパク質間相互作用解析
	プロテオサイエンスセンター施設見学
12:00 ~ 12:30	まとめ・閉会

■ 産学官交流会

PIM 企業研究者向け技術講習会と同時開催イベントとして、産学官交流会を行います。全国の製薬企業を中心とした企業研究者・技術者が、新しい技術を習得するため、愛媛大学に集まっています。研究者・技術者ポスター発表・ブース展示・事例紹介等を通じて交流する中で、新しいネットワーク形成や発想を得る一助になれば幸いです。

業種・分野は問いません。最先端の事例から、愛媛県内の特産物まで幅広く取り扱います。この機会に御社の強みをアピールしてください。

1. 日 時 11月16日(木) 15時00分から
2. 場 所 愛媛大学 城北キャンパス 経理調達課2階 会議室
3. 参加者 50名程度
無細胞タンパク質工学 技術講習会参加者(全国製薬会社), PIM 協賛企業, 愛媛県内企業, 大学関係者, 愛媛県各種試験研究所関係者, 行政関係者
4. 内 容 プレゼンテーション 及び ブース展示(詳細はウェブサイトですら随時更新)
5. 参加費 無料(事前申込が必要です)

【参考】

BioJapan2017 出展

昨年に引き続き、バイオ産業の大型国際展示会 BioJapan2017 に出展します。

遠藤弥重太 愛媛大学特別栄誉教授が開発した、コムギ無細胞タンパク質合成法(無細胞系)を用いた応用研究について紹介すると共に、マッチングシステムを活用し、コムギ無細胞技術を活用した創薬開発に進出するパートナーを探します。

10月12日(木)の出展者プレゼンテーションでは、愛媛大学プロテオサイエンスセンターで進められている、最新の無細胞技術について紹介します。膜タンパク質や転写因子などの高難度タンパク質の無細胞合成例と創薬応用、無細胞合成タンパク質を高密度アレイ化したプロテインアレイ、新規タグ技術などについての情報をご提供する予定です。

1. 日 時 10月11日(水) ~ 13日(金) 10:00-17:00
2. 場 所 パシフィコ横浜 展示ホール
3. 展示内容 愛媛大学無細胞タンパク質合成技術に関する取組み・成果および
大学発ベンチャー企業(株)セルフリーサイエンスの事業内容について
4. プレゼンテーション
日時 10月12日(木) 10:55~11:25
場所 展示ホール1階 B会場
演題 「創薬を加速する無細胞タンパク質合成技術」
講演者 愛媛大学 プロテオサイエンスセンター准教授・竹田浩之